

お天気解説 アキラのズバツと

「秋の日はつるべ落とし」の科学

令和8年10月23日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

すでに二十四節気の「寒露」を過ぎ、暦の上では秋が深まるころとなりましたが、最近^{さいきん}は暑い日も多く日中の気温上昇^{きおんじょうしやう}が気になります。

さて、昔^{むかし}から「秋の日はつるべ落とし」と云います。つるべ^{つるべ}（釣瓶）とは井戸で使う紐の付いた桶^{おけ}のことで、水を汲み上げる時に井戸の中に桶を落とします。すると、サッ^{さつ}と下りて水面に落ちていきます。秋も深まると日が暮れるのが早く感じます。そんな様子を「つるべ落とし」という言葉で例えているそうです。



これは、日が落ちてから夜の暗闇^{くらやみ}がくるまでの薄暗い時間が季節によって変わるため、夏と比べると秋はこの時間が短^{みじか}くなり、夜の暗闇も早くやってくる感じがするようです。

日の入りの時刻も早くなります。月初めと終わりでは大きく変わります。東京の日の入り時刻について調べると、10月1日は17時26分でしたが、31日は16時47分です。この期間に39分も早く日が暮れることになります。17時ごろに外へ出ると、10月1日にはまだ明るかった空が、10月31日にはすっかり暗くなっていることに気付くでしょう。

この時季は、まるで井戸のつるべを落とすようにサッ^{さつ}と早く暗くなることを実感します。晩秋^{ばんしゅう}と云われる11月は、日の入りの時刻はさらに早くなっていき、11月30日の東京の日の入りは16時29分です。月初めと終わりでは、江戸川臨海の日平均気温は5℃ぐらい下がります。この頃になると北風も吹いて、温^{あたた}かな鍋物が恋しくなりますね。

2026年10月23日05時 気象庁 発表			
日付	今日 23日(金)	明日 24日(土)	明後日 25日(日)
東京地方	曇時々晴 	雨時々止む 	曇一時雨
降水確率(%)	-/0/0/0	20/70/70/50	50
信頼度	-	-	C
東京 気温 (℃)	最高	21	17
	最低	-	16
			23 (21~26)
			17 (15~18)

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

土曜日は日中の気温が上がらない見込みです。日曜日は気温が上がりそうです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。